

(別紙4(2))  
**目標達成計画**

事業所名 グループホーム若葉園  
 作成日: 平成 21 年 9月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化した場合や、終末期への対応への支援の見極めについて	重度化・終末期への対応が適切に行える	入居時及びその後の経過において、想定する状況について、本人・家族・主治医・職員など早くより話し合いの場を作っていく。また、ホームとしての重度化への対応の方針を、作成し、職員の研修も実施する。	6ヶ月
2	10	開設して3年目に入り、処遇や運営などマンネリ化に注意する	本人・家族の意見・提案がケア、施設運営に反映される	運営推進会議などへ、本人・家族の積極的参加を求め、また、参加者の交代など適時行う。それとは別に、「家族会」の設置を行い、本人の代弁者としての意見、家族としての思いを伝えていただく場を設ける	6ヶ月
3	13	職員の資質向上	業務に対する向上心・責任感を育てる	ミーティングなど、処遇等に関する話し合いの場を多く持ち、更にマニュアル化することでいつでも確認できる状況を作る。資格取得へのこえかけ、支援をすることで、本人の目標とし、業務への反映を望む。また、研修への参加もしやすい環境を整える	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。